

会 議 録

会議名	平成 26 年度第7回小金井市学童保育所運営協議会	
事務局 (担当課)	児童青少年課	
開催日時	平成 26 年9月 25 日(木) 19 時 00 分～21 時 00 分	
開催場所	801 会議室	
出席者	委員	高橋委員長、岡本副委員長、小澤委員、祝委員、石山委員、矢野委員、井上委員、川村委員、中山委員、小澤委員、仙澤委員、鈴木委員
	事務局	越学童保育係長
会議次第	1 開会 2 議題 (1) 学童保育の保育内容について (2) その他 3 閉会	
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> ・ 次第 ・ 説明会の開催について（ご案内） ・ 仕様書・募集要項の修正要望について（学保連提出資料） ・ 運営業務委託事業者募集要項（案） ・ 運営業務委託仕様書（案） ・ 学童保育所運営に関する調べ ・ 学童保育所育成室面積、基準定員、在籍児童数の推移及び職員体制 	
	1 会議録の確認 会議録は現在確認中。	
	2 運営基準の改訂について （学）運営基準の改訂について再度提案したい。 ①理念の部分に、「全ての児童の人格と個性を尊重し共生の場をめざします。」を追記する。 ②障がいのある児童の入所について、関係機関を追記する。 （市）前回までの協議で既に修正部分は反映済で、運営基準は多くの時間をかけて策定しており、今回の改訂は、今回の見直しに伴って変更しなければならない部分のみを改訂する考えであり、特に保育理念に関しては、過去に十分検討のうえで前回改訂の際に完成したもので、民間委託することも考慮に入れて小金井の学童保育を受け継いでいくために作成したのだが、ご意見を踏まえ追記する。関係機関も児童発達支援センター「きらり」の他、療育施設を追記する。以上で改訂することとしたい。 （学）了解した。	

3 説明会について

(市) 過日開催した総合的な見直しの説明会では「引継ぎ」と「プレゼンテーションの公開」について、検討が必要と認識している。説明会后に内部で検討した結果「引継ぎ」に係る費用は、第4回定例会に補正予算を上程し、受託事業者と契約する考えである。予算額や実施内容は内部検討中である。

「プレゼンテーションの公開」は、これまでの議論で必要性を感じないという点では認識は共通と考えており説明会でもそのように説明したが、学保連としては公開を望むように変わったのか。

(学) 公開できるなら公開で。

(市) では公開の方向で検討する。

(学) その場合、申し込みとか参加者の制限はあるか。

(市) 仮に多数参加された場合、場所のキャパシティから入場制限とか立ち見とかになるかもしれないが、説明会の参加者数から現時点制限はしなくても可能と考える。

(学) 父母からの事前質問についてはどうなるか。

(市) 文書回答を前提にした話ではなく、想定している質問があるなら、説明会での回答内容を充実したものとするためにと、事前に質問を頂いた。頂いた質問は多岐にわたっており、資料に盛り込むのは不可能であり、議会での議決を前提とする内容など、説明会当日に質問されても回答できない内容もあることを説明した。説明会の議事について後日市ホームページにも掲載予定である。

(学) 主旨はそのとおりであり、各父母会には質問主旨を連絡済のため了承した。

(市) 三者の懇談について、回数はどう考えるか。

(学) 学期に1回程度が適当と考える。

(市) その内容で仕様書(案)を修正する。

4 募集要項(案)、仕様書(案)について

(市) 前回提出の案について、内部検討のうえ修正した案である。

(学) 学保連も修正要望を考えてきた。

(市) 修正案のうち、引継ぎの予算に関しては先に説明したとおり。他の項目で既に修正済みの項目もあるが、例えば従業員の居住地を指定することはできないように、できないことはある。

(学) 他自治体の選考の視点を参考に考えたい。

(市) 募集要項(案)に提案内容を定めており、これらの提案について採点することになると考える。他自治体の選考の視点とさほど差異は無いと考えるが、募集の日程から、更なる提案があれば次回の運営協議会ではな

く別途ご連絡いただきたい。

5 その他

(市) 第3回定例会は開会中だが、設備及び運営に関する基準を定める条例、学童保育所条例、運営委託の補正予算はいずれも委員会で可決された。学童保育所関連での要求資料については別紙のほか、改訂作業中の運営基準についても資料提出している。

(学) 了解した。

6 次回日程 10月27日(月) 市役所601会議室